令和8年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長
氏名：山下　智子

受入課室等名	総合教育政策局生涯学習推進課				
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　○ 専門学校 ○ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）				
受入時期 受入期間	3月1日(月)　～　3月5日(金) 1　週間			受入人数 （受入時期内の合計受入数）	2人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○				
受入条件	基本的なパソコン操作（Word、Excel、PowerPointなど）ができること。日本語での指示・指導を理解し、日本語による文書作成が可能であること。				
実習内容	生涯学習推進課における業務は以下のとおりです。 実習する業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画を作成しますので、以下の業務の中から希望する業務内容とその理由を記入してください。 ※希望する業務のみの実習になるとは限りません。				
受入課室等紹介	1．生涯学習推進課の業務 ・高等学校卒業程度認定試験の実施・運営 ・専修学校教育の振興 ・民間教育事業の支援 ・キャリア教育、職業教育、リカレント教育の推進 ・放送大学学園の組織・運営 ・中央教育審議会生涯学習分科会の運営 ・上記の所掌業務に係る施策の企画・立案 2．その他 1．のとおり業務内容は多岐にわたり、幅広く生涯学習のツールを学ぶことが可能ですので、積極的にご参加ください。				
受入課室等からのひと言	生涯学習推進課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。				

令和8年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：齊藤　陽介

受入課室等名	総合教育政策局地域学習推進課		
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　□ 短期大学　□ 高等専門学校　□ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）		
受入時期 受入期間	2月15日(月)　～　2月26日(金) 2　週間	受入人数 （受入時期内の合計受入数）	2人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○		
受入条件	特になし（専門的な知識や技術は必要ありません）		
実習内容	実習生の関心分野を中心に、社会教育（公民館・図書館の振興、青少年教育・読書活動・家庭教育支援の推進、社会教育人材の育成など）や、地域と学校の連携・協働（コミュニティ・スクールや地域学校協働活動）等に係る施策に関する課題を設定し、実習期間を通して分析・探求を行います。また、並行して課内の日常的な業務や施策に関する会議等の傍聴、社会教育に関する表彰式の運営等を経験していただく予定です。それらの実習を通じて、社会教育や、地域と学校の連携・協働等に係る施策の実態や課題、国の役割等を学び、将来の進路選択について考えるきっかけとしていただきたいと考えています。		
受入課室等紹介	地域学習推進課では、人づくり・つながりづくり・地域づくりの土台となる「社会教育」を中心に、地域における教育・学習活動に関する施策を担っています。施策に関する行事や会議等も数多く執り行っており、自治体が所管する社会教育施設（公民館等）に関する業務も担当しています。 ＜具体的な業務（例）＞ ・社会教育に係る取組の普及・啓発・施策立案に係る業務 ・社会教育人材（社会教育主事・社会教育等）の要請に係る業務 ・社会教育施設（公民館、図書館、青少年教育施設）に関する業務 ・地域と学校の連携・協働の推進に関すること（地域学校協働活動、コミュニティ・スクール） ・家庭教育の推進に関すること ・体験活動の推進に関すること ・子供の読書活動の推進に関すること ＜現地視察（例）＞ ・国立教育政策研究所社会教育実践研究センター、独立行政法人国立青少年教育振興機構、学校視察（コミュニティ・スクール等）、社会教育施設（公民館・図書館） ※業務の都合等により視察を実施しない場合があります。		
受入課室等からのひと言	地域コミュニティの基盤を支える学びを通じた地域づくりや、地域と学校の連携・協働、読書活動や体験活動の推進など興味関心がある方のご参加をお待ちしております。		

令和8年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長
氏名：大坪勇弥

受入課室等名	総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課			
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　○ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）			
受入時期 受入期間	2月1日(月)　～　3月5日(金) 2　週間		受入人数 （受入時期内の合計受入数）	2人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○			
受入条件	基本的なパソコン操作（Word、Excel、PowerPointなど）ができること。日本語での指示・指導を理解し、日本語による文書作成が可能であること。			
実習内容	男女共同参画共生社会学習・安全課では、下記「受入課紹介」欄のとおり非常に幅広い施策分野にまたがる業務を実施しています。 当課のインターンシップにおいては、第１週目で当課に関連する施策分野全般について広く知見を深めていただくとともに、会議やセミナーの傍聴、取組の視察等の実習に従事いただく予定です。 また、第2週目では、参加者の興味関心に基づくテーマ設定を行い、EBPMの手法を活用した政策分析・政策提言を実施していただきますので、下記の施策分野の中から現時点で興味関心のあるテーマとその理由を記入してください。（複数希望も可。実習を進めていく中でのテーマ変更も可） ※会議等の傍聴や視察等について、タイミングが合わない場合は実施できない可能性があります。 ※当課の実習は上記の「受入時期」のうち連続する2週間で行います。			
受入課紹介	【男女共同参画共生社会学習・安全課に関連する主な施策分野】 ○　男女共同参画社会の形成に向けた学習活動の推進 ○　生命(いのち)の安全教育の推進 ○　消費者教育・環境教育の推進 ○　人権教育の推進 ○　学校卒業後の障害者の学びの支援の推進、読書バリアフリーの推進 ○　学校安全の確保に関する取組の推進 ○　学校における交通安全・防犯教育 ○　防災教育・防災管理の推進 ○　青少年を取り巻く有害環境対策（SNSやインターネットの適正利用、アルコールやギャンブル依存）			
受入課室等からのひと言	当課の業務に興味・関心があり、意欲的に取り組める方の参加をお待ちしております。			